

他誌掲載論文等

防除されたミシシippアカミミガメの実践的処理方法 —死骸を用いた堆肥化実験について

坂雅宏、多田哲子
爬虫両棲類学会報第 2018 巻第 1 号 : 36 - 47, 2018

京都府におけるヒアリ同定依頼の特徴

坂田裕介、横田景^{a)}
^{a)} 京都府自然環境保全課
全国環境研会誌第 43 巻第 4 号 : 48 - 50, 2018

スズメバチ用誘因トラップで採集された興味深いハエ 類の記録について

坂田裕介
双翅目談話会「はなあぶ」第 46 巻 : 49 - 50, 2018

ツマアカスズメバチのモニタリング用誘因トラップによ り混獲される非標的節足動物の種類と個体数について

坂田裕介
環境動物昆虫学会誌第 29 巻第 2 号 : 65 - 69, 2018

生物（ムシ）由来の食品混入異物の相談

中嶋智子
食品機械装置第 4 号 : 54 - 58, 2018

都市域におけるアリ類の多様性評価と IPM に関する研究

中嶋智子
日本環境動物昆虫学会誌 29 (4) : 149 - 158, 2018

学会発表等

京都府における重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の 検査状況について

平田佐知、長谷川和宏、福島みやの、原田克也
平成 30 年地方衛生研究所全国協議会近畿支部ウイルス部会研究会
京都市、2018.10.5
平成 30 年度京都府保健福祉環境等調査研究発表会
京都市、2019.2.8

日本に定着したミシシippアカミミガメの卵胞成長に ついて

坂雅宏、多田哲子
日本爬虫両棲類学会第 57 回大会
神奈川県相模原市、2018.11.24 - 25

BG- センチネルTM2 トラップによる蚊類捕獲特性

藤本恭史、中嶋智子
第 70 回日本衛生動物学会大会
北海道帯広市、2018.5.11 - 13

京都府京丹後局における酸性雨測定結果

木崎利、澤村美智子、齋藤義弘
第 45 回環境保全・公害防止研究発表会
松江市、2018.11.15 - 16

西日本で共同観測された黄砂の化学的変質と元素組成 の特徴

辻昭博、大曲正祥^{a)}、土肥正敬^{b)}、佐藤嵩拓^{c)}、菅田誠治^{d)}
^{a)} 佐賀県環境センター
^{b)} 長崎県環境保健研究センター
^{c)} 鳥根県保健環境科学研究所
^{d)} 国立環境研究所
第 45 回環境保全・公害防止研究発表会
松江市、2018.11.15 - 16

テープろ紙を用いた PM_{2.5} 無機成分測定の分析精度と ネットワーク観測

辻昭博
第 59 回大気環境学会都市大気エアロゾル分科会（全国環境研協
議会共催）
福岡県春日市、2018.9.12 - 14

2017 年 5 月に九州北部及び山陰の離島で観測された黄 砂の粒径別無機成分濃度

辻昭博、大曲正祥^{a)}、土肥正敬^{b)}、佐藤嵩拓^{c)}、菅田誠治^{d)}
^{a)} 佐賀県環境センター
^{b)} 長崎県環境保健研究センター
^{c)} 鳥根県保健環境科学研究所
^{d)} 国立環境研究所
第 59 回大気環境学会年会
福岡県春日市、2018.9.12 - 14

PM_{2.5} 中の有機指標物質測定法の精度管理調査

平澤幸代、浅川大地^{a)}、池盛文数^{b)}、阿部敦子^{c)}、熊谷貴美代^{d)}、
武田麻由子^{e)}、田和佑脩^{f)}、阪井裕貴^{g)}、吉田天平^{h)}、中川修平ⁱ⁾、
菅田誠治^{j)}

^{a)} 大阪市立環境科学研究センター

^{b)} 名古屋市環境科学調査センター

^{c)} 札幌市衛生研究所

^{d)} 群馬県衛生環境研究所

^{e)} 神奈川県環境科学センター

^{f)} (地独) 大阪府立環境農林水産総合研究所

^{g)} 奈良県景観・環境総合センター

^{h)} 和歌山県環境衛生研究センター

ⁱ⁾ 福岡県保健環境研究所

^{j)} 国立環境研究所

第 59 回大気環境学会年会

福岡県春日市、2018.9.12-14

近年の大気中揮発性有機化合物濃度について - 1,2-ジクロロエタンを中心に -

平澤幸代

第 33 回全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部研究会

名古屋市、2019.1.24

定着の初期段階と考えられるミシシippアカミミガメ 個体群について

多田哲子、坂雅宏

日本爬虫両棲類学会第 57 回大会

神奈川県相模原市、2018.11.24-25

京都府南部ため池におけるミシシippアカミミガメの 個体群構成と性成熟到達時期

多田哲子、坂雅宏

第 6 回淡水ガメ情報交換会

千葉県習志野市、2019.2.23-24

淀城跡公園お堀のアカミミガメを駆除してハスを復活 させる市民協働プロジェクト

多田哲子、坂雅宏

第 66 回日本生態学会大会

神戸市、2019.3.15-19